

EVENTS

KWANSEI GAKUIN JUNIOR HIGH SCHOOL

学校説明会

要予約

申し込みについての詳細は、本校ウェブサイトをご覧ください。(応募多数の場合は抽選)
対象：小学校4年生以上、保護者同伴

第1回

6/13(土)
9:10-12:00

第2回

6/20(土)
9:10-12:00

第3回

9/19(土)
9:10-12:00

第4回

10/3(土)
9:10-12:00

■全校礼拝への参加、学校紹介に加え、実際の授業や施設も見学いただけます。
(4回とも同じ内容です)

関西学院“全”学校説明会

要予約

6/14(日)
13:30-17:00

場所：関西学院西宮上ヶ原キャンパス中央講堂、B号館ほか

オープンスクール

要予約

申し込みについての詳細は、本校ウェブサイトをご覧ください。(応募多数の場合は抽選)
対象：小学校4年生以上、保護者同伴

9/26(土) 10/24(土) 11/21(土)
9:10-11:40 9:10-11:40 9:10-11:40

■礼拝への参加、体験授業、授業や施設を見学いただけます。(3回とも同じ内容です)

体育大会

予約不要

5/9(土) 9:00-15:00

- 途中の出入りは自由です。
- 雨天時は5/11(月)に延期します。

文化祭

予約不要

11/3(火・祝) 9:00-14:30

- 個別相談コーナー
(対象：小学校4年生以上)を設置します。
- 途中の出入りは自由です。

※ご来校の際には公共交通機関をご利用ください。

※気象警報などの緊急事態により、やむをえず変更や中止にする場合があります。
その場合は、速やかに本校ウェブサイトで周知します。ご了承ください。

ACCESS

[大阪・神戸から最寄り駅まで]

▶大阪より

阪急電鉄 大阪梅田 15分 西宮北口 3分 甲東園
神戸線 今津線

JR 大阪 12分 西宮
神戸線 (快速停車)

▶神戸より

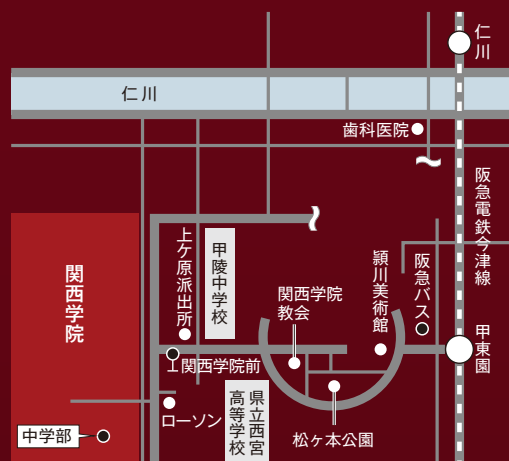
阪急電鉄 神戸三宮 15分 西宮北口 3分 甲東園
神戸線 今津線

JR 三ノ宮 14分 西宮
神戸線 (快速停車)

阪急電鉄 甲東園 バス5分または徒歩15分

阪急電鉄 仁川 徒歩15分

JR 西宮 バス15分



〒662-8501
兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155
TEL: 0798-51-0988



〈公式ホームページ〉



〈公式Instagram〉

jh.kwansei.ac.jp

KWANSEI GAKUIN JUNIOR HIGH SCHOOL



一生モノの「自由」を身につけよう。



関西学院中学部

— 学校案内 2027 —

MASTERY FOR SERVICE

一生モノの「自由」を
身につけよう。

関西学院中学部 高等部で学ぶことで
好きなことで社会とつながり続けられる
「自由」をつかいこなす人になる。

そのために
関西学院中学部 高等部では
「自由」の使い方、使いみちを学び、身につけます。

「自由」の使い方を身につけるために
中学部では、
自分を知り、社会を知る。
そのための学び、部活やキャンプなど課外活動もしっかりと。

高等部では、
引き続き学び、部活や課外活動に加えて
自由に課題を選び、好きなことで社会とつながるチャレンジを。

「自由」の使いみちを示してくれるのが
関西学院のスクールモットーである Mastery for Service
奉仕のための練達。

社会の役に立つために、自由に選んだ、好きなことを磨いていく。
そしてキリスト教主義教育を通じて
「自由」を他者のためにつかうことを学びます。

変わり続ける社会で、きっと好きなことも役立ち方も変わっていく。
でも、一度身につけた「自由」は
あなたが好きなことで社会とつながり続けるチカラになる。

一生モノの「自由」を身につけよう。

関西学院中学部
関西学院高等部

One Journey, Ten Years And Beyond

未来に続く関西学院中学部の学び

関西学院中学部

高等部・大学まで続く一貫教育の根幹をつくる

条件を満たせば全ての生徒が
高等部に進学できます

詳細は P.06 へ

関西学院高等部

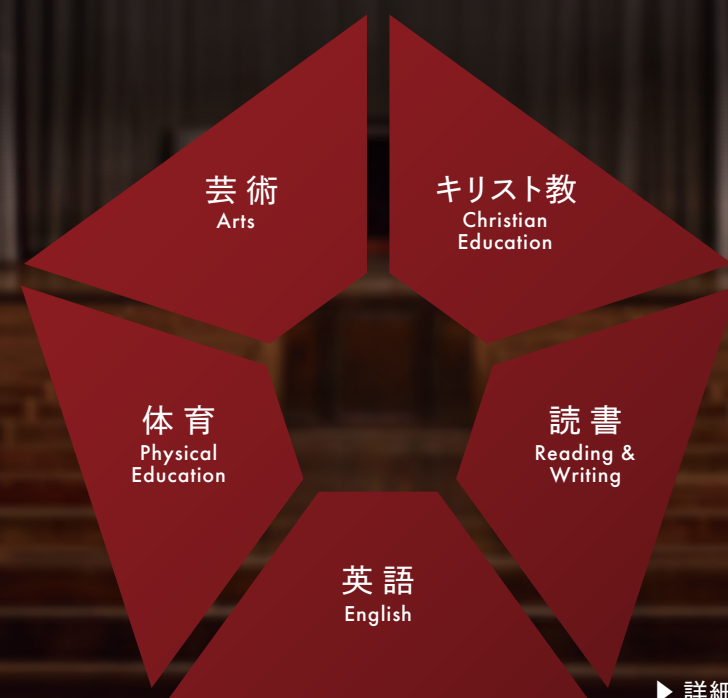
未来を見据え、自らを磨く

関西学院大学

見つけた興味関心を未来につなげる

5つの学びを柱とし、「感謝・祈り・練達」を理念とした全人教育

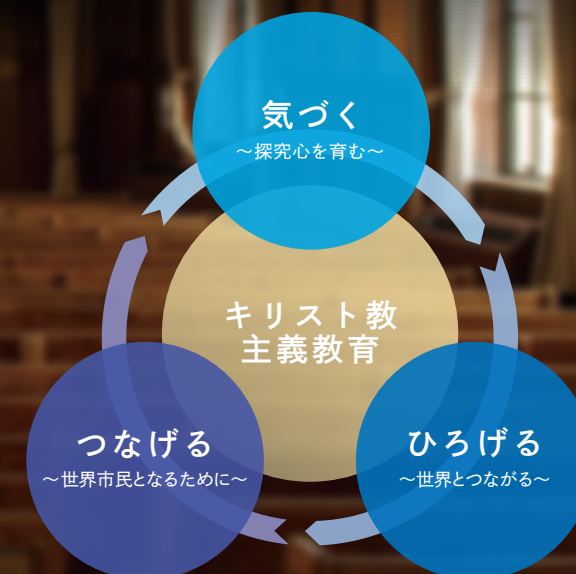
キリスト教主義教育・読書・英語・体育・芸術を教育の柱として、受験勉強に縛られない、豊かな学びを実施。
確かな基礎力と探究心、思考力、他者に奉仕する実践力を養います。



▶ 詳細は P.05 へ

自分の興味関心を見つけ、 「探究心」を深めていく

文理の隔たりがない学びを通じ、知識・見聞をひろげながら未来に通じる基礎学力を身につけます。また、「問い」を立てることをすべての科目で意識します。周知の事実も果たして真実なのでしょうか。生徒は「自分は、他者は、どう考えるのか」を追究する中で視野を広げ、自らの興味関心の発見につなげます。2、3年生で展開される探究型科目・選択科目では、見つけた自分の興味関心を仲間、先生、大学や外部の専門家とともに深めていきます。



社会に貢献する「世界市民」をめざし、 幅広い知識と深い専門性を身につける

高度な知識に加え、国際性と創造力、課題発見・解決能力、実行力を養成。思いやりと高潔さを持って“Mastery for Service”を体現し、地域社会・国際社会の発展に寄与する「世界市民」としての資質を身につけます。



14の多彩な学部が学びをサポート

神学部	文学部	社会学部
法学部	経済学部	商学部
人間福祉学部	国際学部	教育学部
総合政策学部	理学部	工学部
生命環境学部	建築学部	

関西学院について

1889年、創立者ランバス宣教師により、わずか教員5名・生徒19名で産声をあげた本学院。ランバスが貫いた「真の世界市民として世界万民のために献身する」生き方は、第4代院長ベーツにより、スクールモットー“Mastery for Service (奉仕のための練達)”として明文化されました。国際性、自由と自治の精神、そして本学院で学ぶ意義の礎となり、約130年の時を経て総合学園となった今も、揺らぐことのない魂として、教職員・生徒たちの中に流れ続けています。

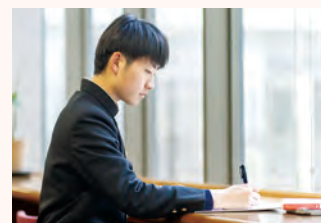
中学部・高等部を通じた学び

読書科

中学部・高等部6年間で学ぶ独自教科「読書科」が学びの核となり、大学へとつながる探究型学習を展開。

国際交流

中学部・高等部ともに英語教育が盛んで、国際交流のプログラムも充実。高等部では1年間の長期留学も可能。

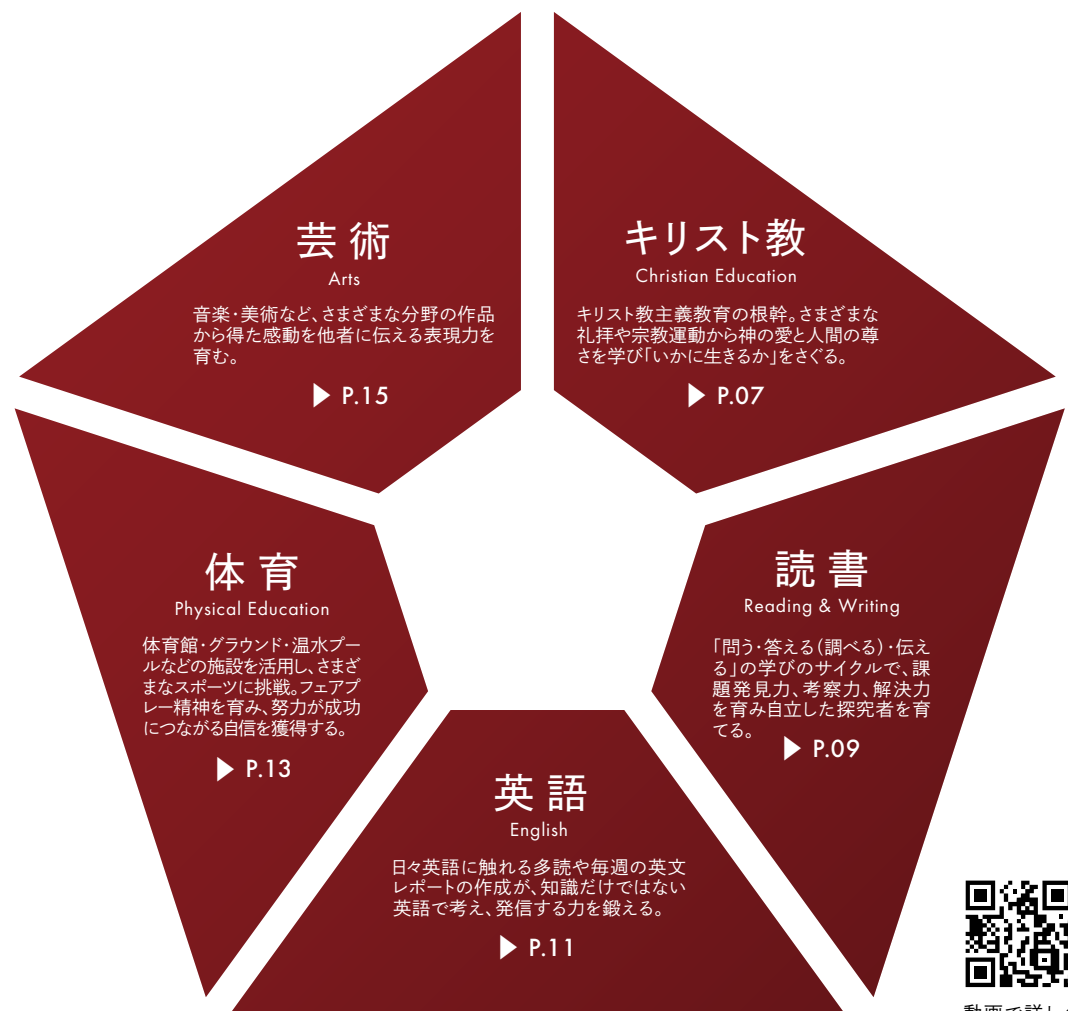


「関西学院で学び、将来を描き、実現させる」

2023年 中学部卒 大学1年生 吉見 光生

中学部の学びは今の私の活動の原点であると考えます。英語でプレゼンテーション力を身に付け、読書科の卒業レポートでは多角的な視点で論じることができるところまで成長できました。様々な経験をしましたが、中3の時、総監督として指揮を執った演劇が一番心に残っています。初めてリーダーを任せられ、仲間に協力を頼むことの難しさを痛感しながらも、一步一步目標に向かって進むことは、非常に良い経験だったと思います。大学進学後は2学部卒業や、交換留学などへの挑戦など、大学のリソースを最大限活かした学生生活を送りたいと考えています。また、現在学校外で取り組んでいる起業の学びを継続し、大学生活の中で形にしていきたいです。大学を出てからは、自分の興味を仕事に生かし、多くの人に貢献できる存在になりたいです。





動画で詳しく

5 Learning Points

Mastery for Serviceを体現するグローバルリーダーの育成。

関西学院のスクールモットー“Mastery for Service”とは「奉仕のための練達」と訳されます。キリスト教主義教育を通して、“Mastery for Service”を体現するグローバルリーダー（世界市民）を世に輩出すること、これが関西学院のなすべき使命です。

関西学院が理想として掲げるグローバルリーダーとは、他者対話し、他者に共感し、よりよい世界の創造のために力を発揮する人を指します。他者のために自らの力を発揮することは、中学部において最も重んじられる姿勢でもあります。



高等部推薦入学率 **90% 以上**

中学部から高等部への進学は推薦制をとっています。
一定の学業成績を収め、人物・態度が推薦に値すると判断されれば全員が進学できます。

高等部への推薦条件はおおよそ以下の通りに定められています。

- 建学の精神を体得する。
- 出席日数が3分の2以上である。
- 1学期、2学期、3学期成績の総平均点が65点以上(100点中)である。
- 1学期、2学期、3学期成績の各教科の平均点が55点以上(100点中)である。

キリスト教

思いやりと高潔さを抱き、
社会に仕える「世界市民」に



動画で詳しく

5 Learning Points 〈Mastery for Service〉 — Christian Education —



神の愛と人間のいのちの尊さを学び「いかに生きるか」を探る

毎朝の礼拝

中学部のキリスト教主義教育の根幹をなします。毎朝、全校生徒と教員が参加し、キリストの教え、神の愛を学び、「いかに生きるか」を考え、勇気と希望を持って生きる者としての成長を促します。

宗教運動

年2回、春と秋に開催されます。ゴスペル歌手、被爆体験の語り部の方、大学の先生などを講師に招いての礼拝を実施。テーマをめぐる話し合いをしたり、感想文を書いたり、講演内容の理解を深める機会をもちます。

さまざまな礼拝

イースター（復活祭）礼拝、花の日礼拝など特別な礼拝を行っています。中でも聖歌隊の合唱と共に行うそくの灯のみで行うクリスマス燭火賛美礼拝は、年間の中学部の宗教行事のハイライトと言えます。

聖書科の授業

中学部では道徳の授業の代替として、「聖書」の授業が実施されています。聖書を通して、いのち・人権・平和などのテーマについて学びます。他者を尊重し愛すること、多様な価値観を認め共に生きることを深く考えます。

奉仕活動

「人を愛し、人のために尽くす」精神は、関西学院で長年継承されてきたもの。礼拝や宗教運動の話に触発された生徒たちが、インドの農村に井戸や教科書を贈る運動を始め、さまざまな活動を行っています。

海外の被災地との交流

2015年のネパール大震災で被災したネパールの子どもたちに絵手紙を届ける活動、同年の大型サイクロンで被災したバヌアツ共和国への支援物資として、歯ブラシや文房具を送る活動などを行っています。



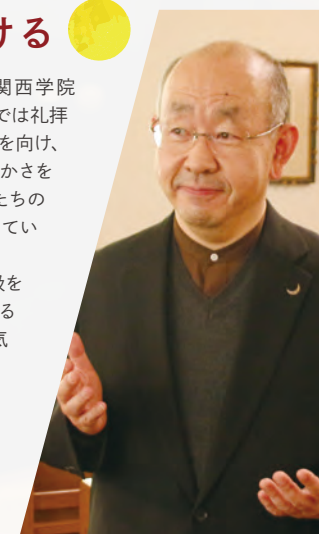
世に仕える人となるため生涯学び続ける

所属しているJ.H.C.（宗教部）で、クリスマス礼拝の聖書朗読やロウソクへの点火作業などを経験し、その際に壇上から眺めたロウソクの火が今でも印象深くに残っています。聖書には「ひとりよりもふたりが良い。共に苦労すれば、その報いは良い。」という言葉がありますが、人間は一人では生きていけません。私は幼少期からキリスト教にふれていましたが、中学部で聖書について学んだことで社会貢献活動への気持ちが芽生えて、自発的にボランティア活動をするようになりました。これからも積極的に人に尽くし、キリスト教の教えを実践していきます。

2025年度 3年生
森垣 いろ花

「聖書と礼拝なくして学院なし」という関西学院第2代院長の言葉が示すように、中学部では礼拝の時間を大切に守り継いでいます。神に心に向け、語られる話を静粛に聞くとともに、清らかさを伴った賛美と祈りをささげることが、私たちの生活のリズムとなり、力となることを願っています。生徒たちには、落ち込んだ時には深呼吸をして祈り、戸惑った時には天を見上げるゆとりを抱き、裏切られた時には許す勇気を持ち、妥協したり、諦めたりせずに信じ抜く希望を捨てず、聖書が示す究極の愛を目標に歩んで欲しいと思います。

宗教主事・聖書科
福島 旭



読書

「問う・答える（調べる）・伝える」で繰り返す、学びのサイクル

5 Learning Points (Mastery for Service) — Reading & Writing —



自立した探究者を育てる（卒業レポートの作成）

問う

図書館にある様々な資料を活用して、自分の興味関心を探ります。先行研究の理解や先生との個別相談を経て「問い」が生まれます。



動画で詳しく

60年以上続く読書科の授業

〈1年生〉図書館について徹底的に学ぶ
〈2年生〉情報やメディアの活用方法、技術、考え方を学ぶ
〈2年生冬～3年生〉卒業レポートを作成
修学旅行の行先、九州に関することでテーマ設定

答える（調べる）

「問い」についての参考資料を探索します。先生との個別相談も利用しながら、仮説と論理を立てます。それらをもとに、現地調査も加えながら、「答え」としての必要情報を集めていきます。



動画で詳しく

さまざまなコンクールに出品

先生の指導も受けながら言語活動に関するさまざまなコンクールに参加し、読書科の授業などで培った言語能力を試します。毎年多くのコンクールで入賞し、絵本の原作が評価され、出版された生徒もいます。

伝える

「答え」を「伝える」方法は、レポート、新聞、ポスター、レジュメなどさまざま。これらをもとにして発表（プレゼン）することで、自ら、あるいは他者から疑問が生まれます。新たな「問い」の誕生です。



動画で詳しく

読書カードで読書の習慣化

どのような本を読み、どのようなことを知り、どのように考えたのか。読書カードに書いて、読書の習慣化をはかります。3年間書きためた読書カードは、自らの成長の記録でもあります。

たくさんの本と出会い自立した探究者となる



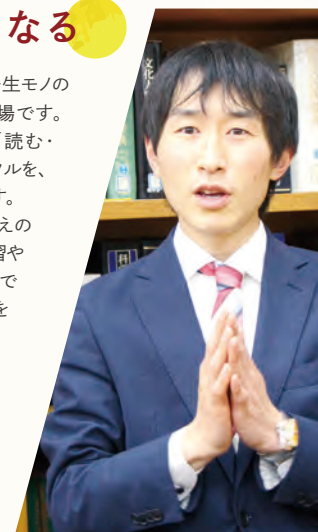
中学部棟に入っすぐ目に飛び込ん
でくる開放的な図書館は、約7万冊の
蔵書や多彩な資料が揃い、本を読む
だけでなく複数人で調査・作業ができる
誰でも気軽に利用可能な活気のある学び
の拠点です。

読書科では、ネット社会に溢れる膨大な
情報から正しいものを見極め、レポートなどに
まとめる力を養います。読書の習慣を通じて
語彙力や想像力が豊かになり、物事を多角的
に捉えられるようになりました。レポートや
エッセイの作成で身につけた「確かな情報を
伝えるための表現力」を、将来に役立てて
いきたいと思っています。

2026年度 3年生
平野 柚乃

関西学院の読書科は、一貫教育として「一生モノの
自由」を身につけるための基礎を固める場です。
1年生から図書館を日常的に活用し、「読む・
書く・調べる・思考する」という探究のサイクルを、
3年間でスパイラル的に習得していきます。
3年生には修学旅行と連動した1万字超えの
レポート作成に挑戦します。事前の調べ学習や
現地でのフィールドワークを通じ、それまで
段階的に磨いてきた情報整理の技術を
存分に活用します。ここで学ぶ手法は、
卒業後、生徒たちが本当に好きなことを見
つけた際に、自らの力で探究を深めて
いくための確かな糧となります。

司書教諭・読書科
城内 涼



英語

「伝わる英語」を

5 Learning Points (Mastery for Service) — English —



動画で詳しく



自分の考えを英語で発信する力を養い、異文化理解を深める

英文レポート作成と日々の「多読」

「世界の国々」や、「身近なものの歴史」など、様々なトピックをリサーチし、2年生で「英語で書くこと」、3年生では「論理的に文章を組み立て、説得力のある英文」を書く訓練、最終的にはプレゼンテーションを行います。またディベートを通じて、論理的思考や言葉の瞬発力を養うことも実施しています。

ティーム・ティーチング授業

日本人教員とネイティブ・スピーカーの教員が協力して指導する「ティーム・ティーチング」を導入。これにより、「英語を母語とする人の特有の表現」を学び、日本人がつかずきやすい点の克服を図ります。

諸外国・地域との交流活動

3年生ではSDGsについて英語で学び、世界の諸問題について考え、異文化理解を高めた上でプレゼンテーションを行います。スピーキング採点を搭載したAIアプリを使用し、4技能をバランスよく学習します。

英語弁論大会

冬休みには多くの生徒が英語の弁論原稿執筆に挑戦します。優秀と認められた生徒は、その内容を英語弁論大会で発表します。このほか学外の弁論大会や兵庫県府の暗唱大会にも学年を問わず本校の生徒が参加しています。

実用英語検定試験

最終目標を一般生徒は3年生で英検2級もしくは準2級、帰国生は英検1級相当の実力を身につけることとし、実用英語検定試験の受験、希望者を対象に模擬面接など試験対策の支援も行います。



世界と繋がる喜びを知り羽ばたいていく

英語に注力する中学部の環境に、入学前は「授業のスピードについていけるか」と不安もありました。しかし、日常的に洋楽を聴くことで英語を身近に捉えられるようになり、徐々に学びの楽しさを実感。日々、切磋琢磨し、教え合える友人の存在も大きな支えとなりました。学習の成果を実感したのは、路上で困っている外国人観光客を英語で案内できた時です。校外でも通用した喜びは、大きな自信に繋がりました。スピーチコンテストでの経験を糧に、今後はさらに対話力を磨き、留学を通じて異文化交流に貢献できる国際的な人材をめざしたいと考えています。

2026年度 3年生
堀 蒼寿

1年生からネイティブ教員が教える授業があり、早い段階から英文の暗唱や発表を行うことで、英語を使う機会を多く持つようになっています。またタブレットを使って文法や語彙の定着をはかりながら、スピーキングやリスニングの課題も実施し、楽しく英語の4技能を学べるよう工夫しています。楽しさは興味につながり、興味をもつことができれば、授業以外の時間でも取り組んでみようという気持ちになります。英語は自分の気持ち次第でいくらか伸びます。授業をしっかり聞き、わからないことは先生にどんどん質問してください。

英語科 教諭
ジュリア・M・スラッシャー



体育

健やかで逞しい心と体を育む

5 Learning Points (Mastery for Service) — Physical Education —



フェアプレーの心を育み「できる」自信を獲得する

週4日 15分間の駆け足

水・土曜日を除く平日の7時間目に、毎日3 km以上を目標にした駆け足を保健体育の授業の一環として全員参加で行っています。当初は1 km、2 kmしか走れなかった生徒も、次第に持久力と体力が向上し、走れる距離が伸びていきます。



マラソン大会 (5 km)

日頃の駆け足運動の成果を発揮する機会の一つが、毎冬に開催されるマラソン大会です。「30位入賞を狙う」「去年より順位を上げる」「完走を目指す」など、生徒一人ひとりが自分の目標を決めて参加します。

保健体育の授業

総合的な体づくりのために、陸上競技・器械体操・球技・武道・水泳・ニュースポーツなどさまざまな種目のスポーツを行います。これらを通してスポーツマンシップやフェアプレー、チームプレーを学びます。

体育大会

体育大会の準備は2・3年生が担当。学年を越えた1〜3年生でチームを組み、さまざまな種目で競います。激しくぶつかりあう競技もありますが、フェアプレーの精神と安全管理のもとで実施しています。



動画で詳しく

心肺蘇生法の授業

2年生の保健体育の授業で、心肺蘇生法を学びます。心臓突然死についての知識を、養護教諭や医療関係者のアドバイスのもとに学びます。その上で、全員が専用キットを使用してAEDの使い方や胸骨圧迫の実習をします。

強き精神力を身につけるため己と向き合う

週4日の「駆け足」は、体力だけでなく、継続する力や最後までやり抜く忍耐力を養ってくれます。日々の積み重ねでついた基礎体力は、毎日の授業や日々の生活に集中して臨むための大きな助けです。マラソン大会で学年5位に入賞した経験や、体育大会で実行委員長を務めたことは、今の私の大きな自信の源となっています。また、温水の屋内プールや、安全性の高い人工芝グラウンドなど、本校の施設は充実しています。この素晴らしい環境で心身を鍛え、日々の学びをさらに充実させていきたいです。

2025年度 3年生
笹倉 翼

中学部では、暑い日も寒い日も駆け足が実施されます。駆け足を通じて、しんどいことに対して我慢する力や、それでも頑張ろうとする姿勢が上級生になるにつれ見られるようになり、開始前から自主的に走る生徒が増えると頼もしく思えます。保健体育の授業では、失敗しても積極的なプレーや試行(思考)錯誤を評価しています。得意種目の実力を伸ばす力。また苦手な種目に対しても目標を設定し、どうしたらできるようになるかを考え、練習し克服していくプロセスを経験し、将来への糧として欲しいと考えています。

保健体育科 教諭
山道 修平



芸術

心が揺さぶられる感動体験を通して豊かな心を育む

5 Learning Points (Mastery for Service) — Arts —



自分を表現できる喜びと感動できる心を育む

音楽コンクール

文化祭の最初に行われる、各学年クラス対抗の音楽コンクール。指揮者、伴奏者、パートリーダーの生徒を中心に、練習を繰り返し、本番では美しい合唱を披露します。一生懸命に取り組む大切さを実感し、クラスの絆を深めます。



動画で詳しく



演劇コンクール

文化祭ではクラス対抗の演劇コンクールも実施されます。演劇の経験がない生徒たちが脚本の執筆から配役、使用する音楽、照明などの効果のすべてを自立的に行います。総合芸術である演劇を通して、一つの劇を作り上げる過程で自分の得意なことを見つける機会にもなっています。



美術展

文化祭の美術展では、生徒全員の作品を展示。友人や先輩、後輩の作品を鑑賞し、感想を聞き、新たな目標を発見します。3年生制作の最優秀ポスターは文化祭パンフレットの表紙になります。

芸術鑑賞会

さまざまな芸術にふれる機会として、年に一度芸術鑑賞会を行っています。学内外で演奏や伝統芸能を鑑賞します。プロの芸術や生の表現から得られる感動は、生徒自身の表現活動へとつながる貴重なものです。

表現の自由を知り多様性ある世界観を磨く

音楽コンクールで最優秀賞を頂けたことが1番印象に残っています。他のクラスの合唱も、聴衆が感動するほどそれぞれの個性が表現されていました。自分たちのクラスの合唱に少し自信がなかった分、受賞した嬉しさは大きく、胸が熱くなる素敵な瞬間だったことを覚えています。クラスで自主的に練習して歌詞を覚えたり、表現の幅を大きくする工夫をして、1つの作品を作り上げたことによりクラスの一体感が一層強くなりました。加えて、誰かの失敗を強く批判せず、一丸となって更なる高みを目指す団結力やフォローシップを身に付けることができたと思います。

2025年度 3年生
下山 詩温

美術の授業では、表現分野・鑑賞分野ともに3年生になると、自分で意思決定をして取り組む発展内容になりますが、生徒たちは1・2年生で学んだことを活かして楽しみながら制作や鑑賞を行っています。芸術の分野は好き嫌いや得手不得手がはっきり分かれる教科だからこそ、できるだけ多くの作品に触れること、また様々な制作経験により、「なぜ好きなのか」「何が得意なのか」を自分で見つけて欲しいと思います。芸術を通して、自分自身を知り、自分の考えを作品や言葉で人に伝える力をつけてもらいたいと考えています。

美術科 教諭
矢形 信子



Original Project

Inside The School

キャリア教育 資格・検定講座

Career Education
Qualification Courses

社会や世界につながる学びを通して
自分の可能性を拓ける

中学部の多様な卒業生の考えを学ぶことで
生徒一人ひとりの人生観やレジリエンスを育みます。
また、教科や受験勉強にとどまらない
資格や検定試験の講座を実施することで
高い意欲と能力を持つ生徒が
更に向上できる機会を設けています。



探究型学習

Inquiry-Based Learning

読む・調べる・創る営みを重ね合わせながら
学びを深めていく

読書科で培う情報活用力と論理的思考力、
技術・家庭科で磨く創造力と協働力を結びつけ、
正解の定まらない問いに向き合い続ける
姿勢を育みます。
社会において求められる確かな基礎力を養います。



動画で詳しく



キャリア教育

親近感ある先輩のキャリアに接し
将来のビジョンを持つ

中高大一貫の強みをいかしたキャリア教育を実践しています。受験勉強にとらわれることなく、関西学院高等部や関西学院大学での学びを身近に感じながら、将来を考えることができます。歴史ある学校だからこそ出会える多彩な卒業生や親しみやすい先輩の話を通して、学期ごとに夢や目標を育んでいきます。



資格・検定講座

教科や受験勉強の枠にとどまらない
社会とつながる実践的な学び

長期休暇や土曜日の休日を活用し、希望者による資格・検定講座を開講しています。教科や受験勉強の枠にとどまらず、社会とつながる実践的な学びを大切にしています。2025年度は英検2級・準2級講座を実施。今後、日商簿記3級講座なども開講される予定です。意欲ある多様な生徒の挑戦を支えます。



読書科

卒業レポートの作成

- 第一段階** 自分で研究するテーマ「問い」を見つける
- 第二段階** テーマに関する参考資料を探しレポートのアウトラインを構築する
- 第三段階** アウトラインをもとに、「問い」を解決するための情報を集めてまとめる
- 発表** クラスメイトからフィードバックをもらうことで新たな「問い」がうまれる



個別カンファレンス

卒業レポートは生徒によってテーマも進捗も異なるため、生徒一人ひとりへの個別カンファレンスを大事にしています。それぞれの状況に応じた資料の紹介や情報収集のアドバイスを実施することで、生徒たちが主体的に学べるようサポートします。

技術・家庭科

授業を通して身につく **4**つの力

- 発想力** 自分たちのアイデアを出し合う
- 創造力** 0から物を生み出す
- 課題解決力** トライアル&エラーを繰り返しながら完成させる
- 協働力** チームで力を合わせて目標を達成する



KGクラフト（仮想空間での問題解決学習）

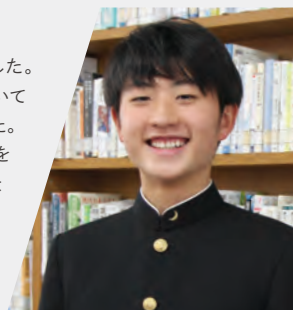


動画で詳しく

「将来につながる学びの場“資格・検定講座”」

中学3年生の秋に英検2級への挑戦を決めました。当時はまだ問題集にも目を通しておらず、どう対策すべきか迷っていました。もともと英語の塾に通っていたので英語自体に苦手意識はなかったですが、「2級でつまづく人が多い」という話を友達から聞いていたため、どれだけ難しいのか不安もありました。そんな中、夏休みの最後に集中講座が開講されると知り、友達と一緒に受講しました。講座では、先生が合格に向けた必勝法を分かりやすく教えてくれました。特に「分からない単語があっても、前後の文脈から意味を予想する」という教えは、長文をスラスラと解けるようになる大きなきっかけになりました。また、確実に得点すべき部分など具体的なポイントを教わったことで、自信を持って試験当日を迎えられました。無事合格できたことは大きな自信になり、さらに上の級を目指すモチベーションにつながっています。ここで身につけた英語力をさらに伸ばし、将来の進路選びや就職活動の時に、自分の強みとしてしっかりアピールしていきたいです。

2025年度 3年生 梶本 陸



「読書科の学びの集大成“卒業レポート”」

卒業レポートの作成にあたっては、中学部図書館の豊富な蔵書を最大限に活用しました。情報収集の際には、情報が同じ本に偏らないよう多角的な視点で本を探し、インターネットの情報を用いる際も出典が信用できるものか確認するなど、情報の扱いには細心の注意を払いました。1年次から「調べた情報をカードにまとめる」という作業を積み重ねてきたからこそ、効率よく情報収集する力が身につく、レポート作成の準備がスムーズに進められたと思っています。慣れない書式統一や図表の挿入には苦労しましたが、Google Classroomを通じた先生のきめ細やかな添削が大きな支えとなりました。先生方は、生徒自身に考えさせる時間を大切にしながら、本当に困ったときにだけの確かな助言をくださいます。客観的な視点からアドバイスをいただいたおかげで、将来に活かせるレポートや論文の書き方を深く学び、納得のいく卒業レポートを完成させることができました。

2025年度 3年生 植田 りりか



Original Project

キャンプ

Camp

野外での共同生活を通して 「勇気」と「献身」を体験する

中学部教育における大きな特徴の一つがキャンプです。助け合いの気持ちと自立心、困難に立ち向かう精神力などを養います。1年生は入学式直後に行われる新入生オリエンテーションキャンプ、2年生は夏休みに青島キャンプに参加します。ともに学ぶ仲間と非日常の環境の中で生活することによって、普段の生活がいかに恵まれているものかを知るとともに、みんなのために汗を流すことの尊さを体験します。



Outside The School

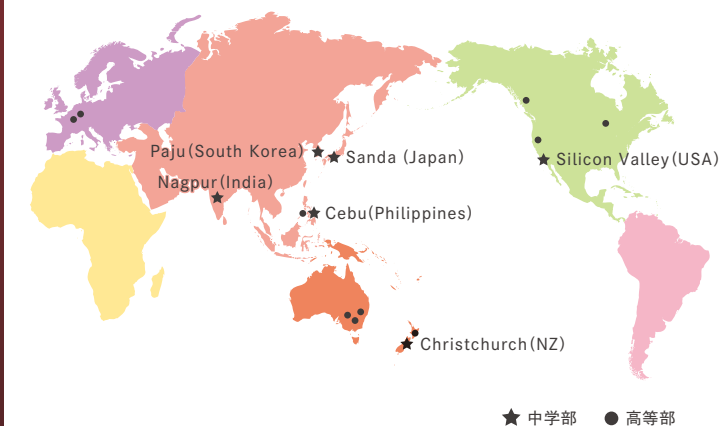
国際交流

International Programs

異文化に触れ、多様性を学ぶ

生徒のニーズに応じて、訪問先、期間、目的など国内外さまざまな研修プログラムを用意しています。「パルモア国際交流支援奨学金」により生徒たちは積極的に国際交流プログラムに取り組むことができます。

国際交流プログラム 訪問地（2026年度）



Grade 1

千刈キャンプ（新入生オリエンテーションキャンプ）

入学式直後に実施 新しい友人とともに共同生活

1年生は中学生活の第一歩として新入生オリエンテーションキャンプに参加します。場所は三田市の関西学院千刈キャンプ場、2泊3日の日程で、新しい仲間たちと共同生活を行います。キャンプには新3年生と大学生のリーダーが同行し、新入生は先輩の姿を間近に見ながら関西学院精神を学びます。泥まみれになりながらラグビーをする「メチャビー」で、泥をかぶりながらゴールをめざす「勇気」や、ボールを持った仲間をサポートする「献身」を体験します。

EXPERIENCE PROGRAM

- 開会・閉会礼拝
- 野外炊さん
- メチャビー
- キャンドライトサービス
- クラス旗作成
- キャンプデューティー（キャンプ場内の片づけ） ほか



Grade 2

青島キャンプ

無人島で自分たちの力で過ごす 3泊4日の「中学部の成人式」

2年生が体験する青島キャンプは「中学部の成人式」と呼ばれています。電気もガスも水道もない瀬戸内海の無人島・青島で、仲間とともにテントの設営から火起こし、食事づくり、草刈り、トイレの清掃、生ごみの処理まですべて生徒たち自身で行います。キャンプという不便な生活のなかで日々の生活の豊かさに感謝し、自主的な行動の大切さや集団で生活する意味などを学びます。失敗を恐れず挑戦する姿勢を育み、身も心もたくましく成長する大事な行事です。

EXPERIENCE PROGRAM

- テント設営
- 全体ワーク（島の開拓）
- 班別自由行動
- カウンシルファイヤー
- キャンプデューティー（島内を自然の状態に戻す） ほか



海外研修プログラム

- インド親善訪問旅行（3年生対象、インド）
- オセアニア英語研修旅行（3年生対象、ニュージーランド）
- ミドルトン・グレンジ校 ターム留学（2年生対象、ニュージーランド）
- シリコンバレーサマーキャンプ（3年生対象、アメリカ合衆国）
- セブ島実践英語キャンプ（1～3年生対象、フィリピン）
- 韓国パジュ英語村国際交流プログラム（1年生対象、大韓民国）

国内研修プログラム

- 千刈イングリッシュキャンプ（1～3年生対象）
- 関西学院大学海外留学生（CIEC）との交流（2、3年生）
- パルモア学院記念講演会（全校生徒）※

※2024年度は元駐スウェーデン大使の廣木重之先生、2025年度、2026年度は、カンボジアのアンコール人材養成支援機構のチャ・ノル氏にご講演いただきました。



歴史ある独自プログラム

インド親善訪問旅行

1983年からインド親善訪問旅行を夏休みに行なっています。当初は生活基盤の援助活動が目的でしたが、現在はナグプールの農村部を訪問して交流を行い、インドの伝統文化に触れると共に日本の文化を紹介しています。世界の課題を考える機会となっています。



オセアニア英語研修旅行

2014年度より夏休みの2週間、ニュージーランド・クライストチャーチ市にあるミドルトン・グレンジ校でホームステイをしながら、現地の子どもたちと文化交流を続けています。さらに、2025年度から2年生の3学期にターム留学が始まりました。期間は1月から4月頃までです。





生徒会の活動 Student Council Activities

中学部は限りなく自分を成長させてくれる場所です。お互いの個性を認め合い、やりたいことに全力で応援してくれる仲間や先生方。尊重し合えるからこそ、新たな視点や可能性に気づかせてくれます。



伝統を受け継ぐとともに、新たな歴史を

生徒から校則に関する意見が出た場合、各クラスの級長が集まる代議員会で可決されると教師会との交渉に進みます。その際、生徒会役員は改定に向けて生徒たちが守るべきルールなどを考えた上で、教師会と交渉を進めていきます。通学時の運動靴の着用許可、校内靴の指定色の変更、熱中症対策のための通学時の帽子着用などは、生徒会の交渉によって実現しました。校則の変更に伴う交渉には時間がかかるため、交渉している生徒会役員の卒業までに変更が反映されるとは限りません。それでも、後輩たちの生活をよりよくするために生徒会役員は行動を重ねてきました。



関西学院中学部生徒会とは

関西学院中学部生徒会は、関西学院中学部の全生徒を会員として成立します。選挙で選ばれた生徒会役員を中心として、自治の精神をもとに、生徒の勉学、情操、体位を向上させ中学部生活を充実させることをその目的としています。生徒会役員は、会長、副会長、宗教総部長、文化総部長、運動総部長、風紀美化部長、企画部長の7名で構成されています。中学部の行事や生活を見えるところだけでなく陰ながら支える役割もたくさん担っています。

Graduates — 卒業生 —



動画で詳しく

関西学院で学べたことに感謝しています

関西学院の聖書の時間に学んだ「善きサマリヤ人」のように、医者として人種や年齢を超えて、病む人のために生涯をささげるのが私の務めであると考えています。そういう意識、そういうスピリットが、中学部の間に私に植え付けられたのではないかと思っています。医者でありながら世界中で宣教活動や教育に従事したランパス先生をはじめ素晴らしい先生方によって支えられてきた関西学院で学べたことに感謝しています。



聖路加国際病院名誉院長（2017年7月18日没） **日野原 重明** 1929年中学部（旧制）卒業

中学部での学びの大切さを実感

中学部での読書科の授業がリテラシーの基礎を創ってくれたと感じます。読書の習慣がついたことで文章への苦手意識がなくなり、大学の卒業論文でも抵抗なく、楽しんで執筆することができました。中学生のうちから名作に触れ、感受性が豊かになって共感性が強くなったことも就職で採用された一因だと思っています。また毎朝の礼拝では、先生方の経験談をもとにした非常に深い話が多く、自身を内観することができ、自分に素直に向き合えるようになったと思います。



関西学院大学国際学部卒 株式会社ファーストリテイリング 2024年度就職 **松本 真実** 2016年中学部卒業

ここにしかない学びと仲間との出会い

英語の授業が毎日あったことで英語に興味を持ち、カナダへ留学、さらに憧れのアメリカディズニーワールドで働くきっかけになりました。また読書科の授業でのレポートの書き方や参考文献の扱い方は大学でも役立ちました。英語科と読書科の授業は関西学院中学部ならではの特徴があります。そして、部活動でもダンス部のキャプテンとして、仲間と多くのことを共有できたことは私にとって貴重な経験でした。振り返ると、感謝・祈り・練達と言葉通りに学び、充実した中学部生活を送ることができました。



関西学院大学社会学部卒 米国三越株式会社（Walt Disney World EPCOT 勤務）2025年度就職 **中野 紗羽** 2018年中学部卒業

中学部に入ってなかったら、たぶん芸人やってないです

中学部の生徒はみんな自立していて意識が高かったので、「えー、もうそんなこと考えてんのや?」と思うことが多かったです。積極的に活動したり、何かにめちゃくちゃ詳しくたり。そんな生徒達が互いに「オモロイやつやん」と個性を尊重していて、非難したり排除したりしない。それで、自分も堂々と自分の個性を主張できるようになったのかなと。中学部に入ってなかったら、たぶん芸人やってないですね(笑)。



吉本興業株式会社所属 漫才コンビ「銀シャリ」メンバー **橋本 直** 1996年中学部卒業



Club Activities

— クラブ活動 運動総部 —

<男子・女子>
バスケットボール部
陸上競技部
サッカー部※
※高等部サッカー部は男子のみ

水泳部
テニス部
剣道部

卓球部
ラグビー部
ダンス部

タッチフットボール部
野球部

<女子>
バレーボール部



動画で詳しく



高等部から入部可能なクラブ活動（運動系）
アメリカンフットボール部 バレーボール部（男子）
柔道部 ゴルフ部（個人登録のみ）



2018年 中学部卒業
蓮尾 汰一

中学時のコーチを尊敬しており、その感謝と憧れから中学部に恩返しをしたいと思ったことがきっかけでコーチになりました。顧問の先生から「指導しているのはかたまりではなく、1人ひとりの集まりだ」と教えていただき、部員をよく観ることを意識し、指導しています。試合に勝利し、ベンチや観客席の部員も含めてチーム全体が笑顔で一緒に喜んでいる姿を見たときが一番やりがいを感じる瞬間です。どのような局面でも相手のことを考え、自分にできることを常に考え行動することを軸として、「今」に最大限努力することを今後も続けていきたいと思っています。

2025年度 サッカー部3年
阪本 健人

中学部のめぐまれた環境や確かな実績から、自分が成長できる場だと感じ入部しました。コーチはいつも大学の授業や課題があるにも関わらず、チームで掲げた目標を達成するために何ができるのかを考え、練習に来てくれたり、対戦相手の対策をするために遠くまでビデオを撮りに行ってくれます。いつもサポートしてくれるコーチには感謝してもきれません。コーチの姿を見ると、プレーで恩を返すため練習しようと思えます。大学生になり後輩にサポートをする機会があれば自分の中学部での経験を活かし、後輩と共に成長したいです。



Club Activities

— クラブ活動 文化総部・宗教総部 —

<文化総部>
美術部
図書部
グリークラブ(合唱部)

吹奏楽部
理科部
英語部

<宗教総部>
J.H.C.(宗教部)
聖歌隊(2学期のみ活動)



動画で詳しく



2020年 中学部卒業
中川 恵里

演奏技術だけではなく、人として重要な礼儀や周囲への思いやりなど、たくさんのことを学んだことで、中学部に恩返しがしたくサポートを行っています。指導の際には、音楽に関する内容はもちろんのこと、他の部員への気遣いや支えて下さる方々への感謝など、大切にしてほしい姿勢を伝えるように意識しています。日々の練習の中で後輩たちが「今日はこんなことができるようになった」と教えてくれたり、演奏本番後の達成感に溢れた表情を見たりしたときに、やりがいを感じます。教師を目指しているので、将来はこの経験を活かし、1人ひとりに寄り添えるような教師になりたいと考えています。

2025年度 吹奏楽部3年
池端 美希

大学生のOBOGであるコーチの皆さんは、パート練習や合奏を見守りながら、音のバランスが崩れた時や、技術的な課題に直面した時、どのように調整すればよいかを丁寧に教えてくれます。アドバイス以外に良い点も褒めてくれるので、自信につながり、大きな支えになっています。私も大学生になったとき、伝統を引き継ぎ、後輩たちの精神的な支えや背中を押す存在になりたいと思います。自分が経験した困難や喜びを伝え、後輩たちが壁を乗り越えられるように励まし、不安やプレッシャーを感じる場面では「大丈夫」と安心させられる言葉をかけたいです。

高等部から入部可能なクラブ活動(文化系)
<学生会直属> サービスリーダーズ(チアリーダー)
<文化 総部> 映画部 コンピュータ部 写真部
社会部(クイズ班・茶道班) 数理科学部



Annual Events

豊かな人間性や自主性、独立心を育む
各種行事を実施



文化祭

5日間にわたり準備・発表が行われる、中学部の一大イベント。展示発表や演劇・ダンスのステージ、出し物、全校生徒の作品を展示する美術展などが行われます。

校外学習・修学旅行

校外学習では、事前学習をもとに生徒だけで奈良の遺跡や寺社を見学します。修学旅行では九州各地を訪れ、卒業レポートの現地調査や平和学習を行います。



動画で詳しく

4月

- ・入学式
- ・新入生オリエンテーションキャンプ
- ・始業式

5月

- ・健康診断
- ・母の日礼拝
- ・新入生歓迎体育大会
- ・春季宗教運動
- ・人権教育講演会
- ・中間試験

6月

- ・教育実習
- ・花の日礼拝
- ・芸術鑑賞会

7月

- ・期末試験
- ・期末特別行事
- ・終業式
- ・3年生海洋冒険キャンプ

8月

- ・3年生インド親善訪問旅行
- ・3年生オセアニア英語研修旅行
- ・2年生青島キャンプ

9月

- ・始業式
- ・文芸コンクール
- ・創立記念日

10月

- ・中間試験
- ・秋季宗教運動
- ・人権教育講演会

11月

- ・文化祭
- ・3年生修学旅行
- ・1・2年生校外学習
- ・マラソン大会

12月

- ・期末試験
- ・球技大会
- ・クリスマス燭火賛美礼拝
- ・終業式

1月

- ・始業式
- ・入学試験

2月

- ・日本語弁論大会
- ・英語弁論大会
- ・3年生学年末試験

3月

- ・1・2年生学年末試験
- ・卒業式
- ・映画会
- ・大掃除
- ・終業式

※2026年度の行事予定です

関西学院中学部 公式YouTube

学校紹介や卒業生へのインタビューなど学校のありのまが伝わる動画を継続的に発信。



Daily Schedule

—— 関西学院中学部生の1日 ——

08:20までに登校



阪急甲東園駅または阪急仁川駅から、徒歩で登校。

12:25～15:00
授業(4～6時間目)



水曜日は
通常授業
(～15:55)

08:30 授業(1時間目)



15:10～15:35
全校駆け足(7時間目)



週4日、3km以上を目標に、全校生徒と教員も参加で実施。 ※水・土曜日除く

09:25 礼拝



最も大切にしている祈りの時間。毎朝、全校生徒と教員が参加します。

15:45 終礼



09:55～11:35
授業(2・3時間目)



土曜日は
授業終了

放課後



多くの生徒がクラブ活動や生徒会活動に参加しています。

11:35 屋食

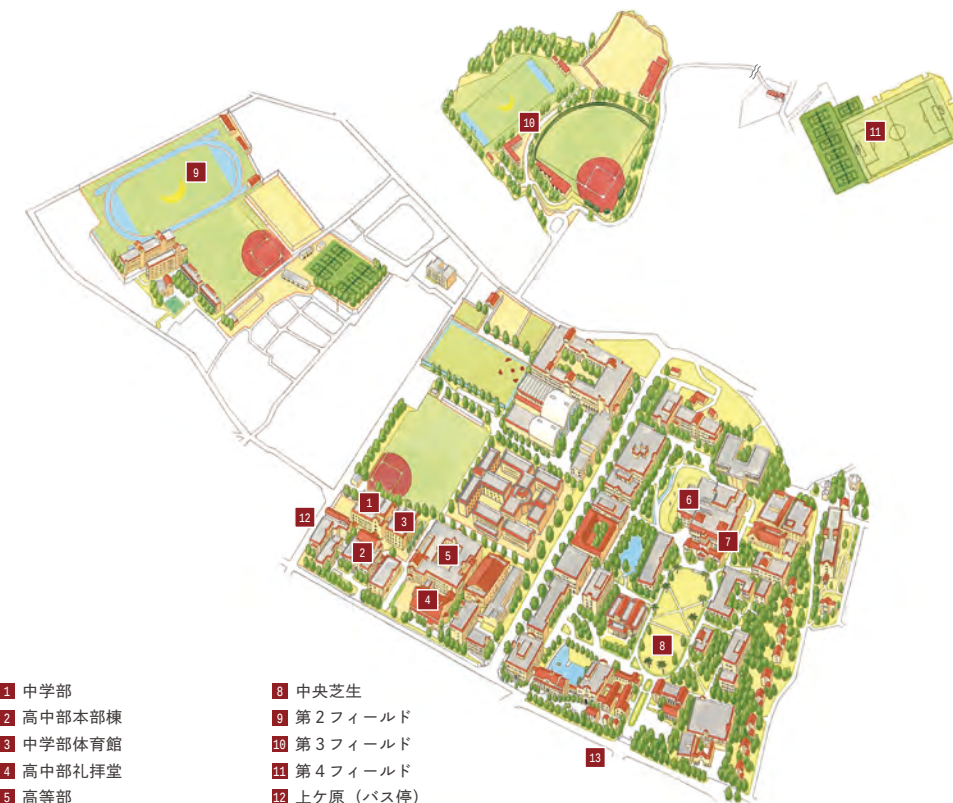


HR教室や中庭、食堂で友人と弁当やランチを食べてすごします。

18:00 下校
※冬期:11月～1月



下校完了
冬期 17:30
土曜日 16:00



- 1 中学部
- 2 高中部本部棟
- 3 中学部体育館
- 4 高中部礼拝堂
- 5 高等部
- 6 関西学院大学図書館
- 7 関西学院大学博物館（時計台）
- 8 中央芝生
- 9 第2フィールド
- 10 第3フィールド
- 11 第4フィールド
- 12 上ヶ原（バス停）
- 13 関西学院前（バス停）

関西学院中学部は大学と同じ上ヶ原キャンパスに立地しています。W.M.ヴォーリズがキリスト教主義のもとに設計した美しい校舎が特長です。中学部の生徒は、大学の図書館・グラウンド施設も利用可能です。

Facilities

— 施設 —

スパニッシュ・ミッション・スタイルの
美しいキャンパスで学ぶ



動画で詳しく



School Uniform 制服

キリスト教主義に基づく人間教育を実践するというメッセージを込めた品格ある制服を採用。男子生徒の冬服は伝統を受け継ぐ黒の詰襟で、襟には三日月の襟章をつけます。一方、女子生徒の制服（冬服）はジャケット、ジャンパー、スカートに加えスラックスも導入しています。夏服は男女ともに規定のポロシャツを中心に構成しています。



女子スラックス
※選択できます



女子夏服カーディガン



男女セーター

関西学院について



創立者
W.R. ランバス
Lambath, Walter Russell
(1854-1921)

アメリカ人宣教師W.R.ランバスは1886年に伝道の責任者として来日。1889年、キリスト教主義教育による人間教育を実践するために関西学院を創設し、その後も、国境や民族の壁を超え、世界市民(World Citizen)としての一生を送りました。



第四代院長・初代学長
C.J.L. ベーツ
Bates, Cornelius John Lighthall
(1877-1963)

1920年に第4代院長に就任。「私達が主たらんと欲する真の意味は、自分の一個の富を求めるだけではなく、それによって世に仕えるためなのである」として、“Mastery for Service”(奉仕のための練達)を提唱。現在も学院全体のスクールモットーとして受け継がれています。



新制中学部初代部長
矢内 正一
Masaichi Yanai
(1900-1984)

1947年、戦後の新制中学部初代部長となった矢内正一は、以後18年間現在の中学部の礎を築きました。イギリスのパブリック・スクールを教育の理想とし、中学部を学問と精神、身体を自己鍛錬する場として、中学部教育の支えとなる駆け足、読書教育などさまざまな取り組みを実践しました。

校章の意味



1894(明治27)年に制定された、三日月の校章。
この校章は、「今は不完全な私たちですが、新月がやがて満月となっていくように絶えず向上していきたい」という願いを表しています。
また、月は自ら光を放つのではなく、太陽の光を受けて暗い夜を照らしています。
「私たちも神の恵みを受けて、世の中を明るく照らしていきたい」。そんな願いも込められています。

院長・中学部長メッセージ



世界市民を育む

関西学院のスクールモットー“Mastery for Service”を提唱した第4代ベーツ院長は、関西学院の教育は「生まれながらに持っている才能を導き出すことです。その目的は、学生が自分の考えを持ち、自分の言葉で語れるようにするためです。自ら進んで行動する精神と自信と自制心を育てるためです」と語りました。多様性を尊重するやわらかな心、世界を知る広い知識、しっかりとした自己を持つ強さ。これこそ、グローバル化し、多様性が尊重される現代において世界市民として身につけるべき力です。関西学院創立以来、世界市民を育ててきた中学部の教育にぜひ出会っていただきたいと思います。

関西学院 院長 **中道 基夫**

平和と幸せは自立と共生が創る

自分を大切にすることは、いつの時代、どの場所でも大切です。また、他者の思いに心を寄せ、共感し、多くの人々の平和と幸せを目指して生きようとする 것도 大事です。それがよりよい社会を創ります。私たちはキリスト教主義教育を基とし、自分自身を真に生かせる自立と隣人や仲間と共に生きる共生の中で世界市民と呼ばれるにふさわしい品位と教養を生徒と教師が共に培いたいと思います。そうした豊かな人生の礎となる学びの場、それが関西学院です。

関西学院 中学部長 **宮川 裕隆**



PTA・校友会活動・同窓会



関西学院後援会

関西学院の学生・生徒・児童の保護者によって設立され、関西学院の教育目的を達成するため、関西学院の教育・研究活動および正課・課外活動の活性化や、保護者とのコミュニケーションの推進と緊密化を目的とした事業などを行います。



同窓会

母校を誇りに思う卒業生が、世代を超えて集う同窓会。関西学院全体の同窓会活動に加え、中学部同窓会が単独で行う活動も積極的に実施しています。同じ学び舎で学び、現在は国内外で活躍する同窓生が有形・無形の支援を行います。



PTA

生徒・教員・家庭の三者の協力と信頼関係を重視する中学部において、PTA活動は重要なものとなります。各種学校行事への参加や、年3回の「PTAだより」発行、学期ごとのPTA集会やクラス集会など活発に活動しています。

友情によって紡がれた関学ファミリーの基盤

中学部同窓会にはすべての中学部卒業生が登録され、現在では1万人を超える大規模な同窓会になっています。各学年で行われている活発な同窓会に加えて、5年に一度合同同窓会が行われ、80歳を超える第1回生をはじめとして60学年以上の卒業生が一同に集まり、盛大な式典が行われます。母校愛に満ち溢れる卒業生はそれぞれが友情によって横に紡がれ、中学部同窓会ではさらにその友情を縦に紡いでいきます。今やその繋がりは日本中に広がり、世代や職業の壁を越えて「関学ファミリー」の基盤を形成しています。

中学部同窓会長 **水野 明人**

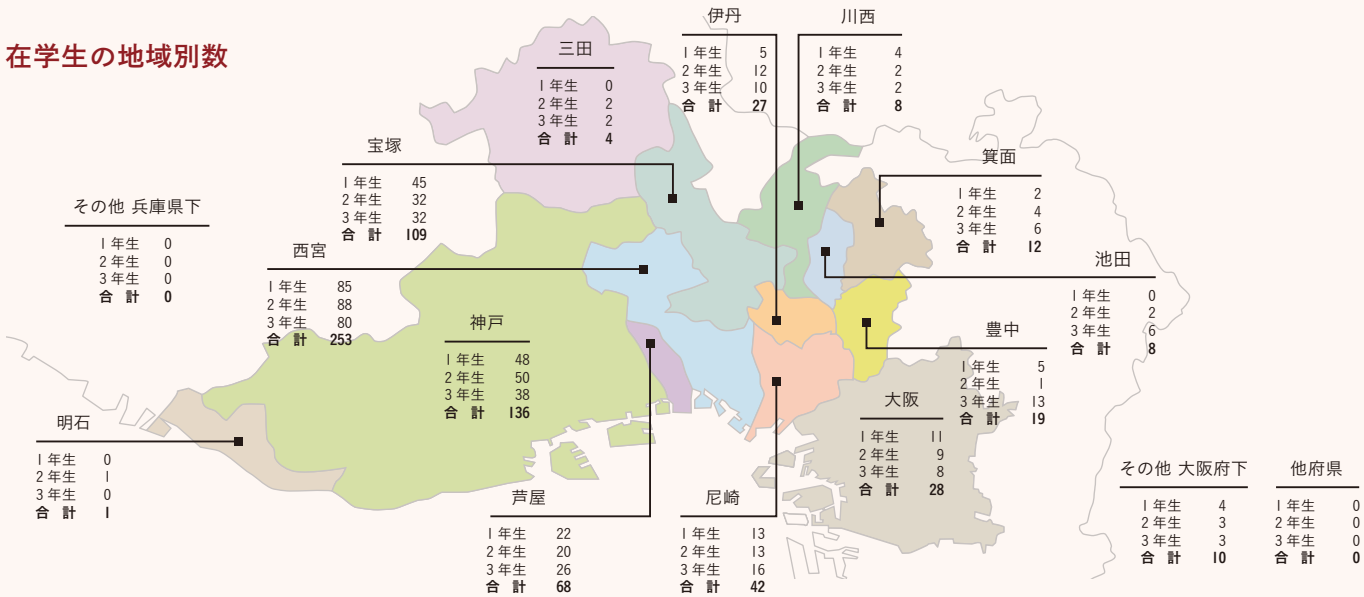


入試データ・奨学金制度

在籍生徒数（2026年4月1日現在）

1年生 **244**名 2年生 **239**名 3年生 **242**名 合計 **725**名

在学生の地域別数



入学試験（2026年度） 2026年度入試から男女合同選抜を実施

		①受験者・合格者		②科目別受験者平均点			③合格者最高点・最低点		志願者・合格者	
		受験者	合格者	国語 (200点)	算数 (200点)	理科 (100点)	最高点 (A:500点) (B:450点)	最低点 (A:500点) (B:450点)		
A日程	募集人数約100名	279 (男子160・女子119)	127 (男子66・女子61)	135	139	59	448	350	初等部 推薦入試	男子 41
B日程	募集人数約40名	228 (男子144・女子84)	79 (男子42・女子37)	146	131	—	390	325		女子 32
帰国生	募集人員若干名	3 (男子2・女子1)	2 (男子2・女子0)	—	—	—	—	—		

入試概要（予定） 出願資格 2027年3月小学校卒業見込の者 検定料 20,000円 出願期間 入学試験要項に記載

- A日程とB日程の重複出願、個別出願が可能です。帰国生とB日程も同様に可能です。
- A日程合格者および帰国生合格者は、B日程を受験することはできません。その場合、B日程の検定料は後日返金します。

I一般入試(A日程)

	午前		
	60分	60分	45分
2027年1月16日(土) 8:30～13:00頃	国語 200点	算数 200点	理科 100点

- 募集人員 約100名
- 合格発表 2027年1月17日(日) 14:00～

I一般入試(B日程)

	午前	
	60分	60分
2027年1月18日(月) 8:30～13:00頃	国語 200点	算数 200点

- 募集人員 約40名
- 合格発表 2027年1月19日(火) 16:00～

① A・B両日程(あるいは帰国生・B両日程)に出願のうえ両日程を受験し、かつB日程に合格すれば必ず本校に入学する意思がある受験生には、筆記試験の成績に30点を加算します。
② ボランティア活動、文化・芸術・スポーツ分野での実績、英語検定・漢字検定(ともに3級以上)、ICT関係の資格などがあれば、筆記試験の成績にさらに加算する。加算は最大20点。加算の点数については、本校にて判断する。

I帰国生入試

	60分	60分		
	国語	算数	英語 面接	保護者 同伴面接
2027年1月16日(土) 8:30～13:00頃				

- 募集人員 若干名
- 合格発表 2027年1月17日(日) 14:00～

① 小学校中高学年における海外での在住年数が2年以上の者で、現地校もしくはインターナショナルスクールに在籍していた者が望ましい。
② 2026年11月末日を期限として、部長または副部長との事前面談が必須です。事前にお問い合わせください。

卒業生

〔中学部卒業生の進路〕

	2024年3月	2025年3月	2026年3月
卒業生数	239	248	231
関西学院高等部	222	231	214
関西学院千里国際高等部	1	2	1
他の高校等	16	15	16

●関西学院千里国際高等部は、0～5名の推薦枠があります。

〔高等部卒業生および関西学院大学進学状況〕

		2024年3月	2025年3月	2026年3月
関西学院大学	卒業生数	378	382	379
	神学部	0	2	0
	文学部	25	18	19
	社会学部	50	50	50
	法学部	30	46	34
	経済学部	68	70	70
	商学部	75	75	75
	人間福祉学部	20	25	25
	国際学部	25	21	24
	教育学部	19	11	13
	総合政策学部	13	8	5
	理学部	0	4	2
	工学部	12	18	14
	生命環境学部	2	4	2
	建築学部	8	9	10
合 計		347	361	343

●他大学合格状況 2026年(現役): 京都大学・大阪大学・神戸大学・兵庫医科大学・国際基督教大学・神戸薬科大学 他

3年間の学費(2026年度実績)

	(単位:円)		
	第1学年	第2学年	第3学年
入学金	200,000	—	—
授業料	915,000	915,000	915,000
その他の諸費	268,000	169,000	169,000
合 計	1,383,000	1,084,000	1,084,000

- その他の諸費には、iPad® および関連費用、キャンプ・修学旅行に係る費用等を含みます。iPad® は中高6年間使用いただくことが可能です。
- 学費、その他の諸費は入学手続き時及び9月、12月の3回に分納していただきます。

学校生活への質問

Q1 共学化しましたが、男女比はどうなっていますか？

A1 男女合同選抜になりましたので、年によって異なる予定です。
2026年度入学生男女比はほぼ1:1 です。
2025年度入学生までは男女比が概ね5:3になるよう募集定員を設定していたため、男子生徒の方が多く在籍しています。

Q2 登下校はどのようなルートになりますか？

A2 阪急電車を利用する生徒は、最寄の甲東園駅か仁川駅から徒歩で通学します。また、西宮北口・JR西宮方面からの登校についてはバスの利用を認めています。「一ヶ谷町」か「愛宕山」で下車し、そこから徒歩で通学します。教育の五本柱の1つに「体育」= 体づくりを据えていることもあり、中学部生の自転車通学やバスの使用は原則認めていません。

Q3 携帯電話やスマートフォンの扱いはどのようになっていますか？

A3 生徒会と教師会との話し合い(ルールメイク)により、2024年度から、保護者との緊急連絡用としての持参を認めています。出欠点呼時に電源を切った状態で担任に預けます。学校として携帯電話やスマートフォンの所持や持参を推奨しているわけではありません。

Q4 昼食はお弁当を持参するのですか？

A4 入学当初はお弁当持参ですが、「食堂利用の方法」を学年で指導したあとは食堂利用も可能です。成長期の栄養バランスを考慮し、中学部生は「ヤングランチ(並620円/小570円)」を食べるルールになっています。それに加えて食堂内のパンショップで軽食を購入することもできます。支払いは生協カード(ICカード)、現金のどちらでも可能です。

Q5 制服や体操服以外の制成品はありますか？

A5 制服や体操服以外に制成品はありません。通学カバンは華美なものではなければ自由です。通学の際の靴は、黒色の装飾のない革靴(タッセルやヒールは不可)か黒色の運動靴(靴紐や靴裏もふくめて黒一色のもの)と定められています。これも生徒会と教師会との話し合い(ルールメイク)によって決まりました。

Q6 奨学金について教えてください

A6 関西学院では、経済的な理由により学ぶことをあきらめざるを得ない生徒がいないように願っています。そのためにいろいろな奨学金を用意しています。

① 関西学院高等部・中学部支給奨学金
年間授業料の1/2

② 関西学院高等部・中学部貸与奨学金
第1種 年間授業料の2分の1
第2種 年間授業料の3分の1
第3種 年間授業料の4分の1

③ 関西学院高等部・中学部特別支給奨学金
年間授業料の全額